



水道管の工事って??

上下水道局では、古い水道管や地震に弱い水道管を地震に強い水道管（耐震管）に取替えていく工事を順次進めています。

今回、水道管の布設替工事はどんなものなのか、簡単に紹介します。



① 水道管の布設替工事は、まず既設管や他埋設管の位置を確認する試験掘から始まります。



② 水道管のラインが決定するとアスファルトにカッターを入れて剥ぎ取りやすくします。



③ 掘削機械で掘削！！低騒音機械を使用し、可能な限り重機音を軽減しながら作業を進めます。



④ 古い水道管を撤去します。写真の管は戦後米軍により布設されていた管です。



⑤ 古い水道管を撤去後、道路に凹凸ができないようしっかり締めて埋戻します。



⑥ 仮舗装をして工事時間以外は交通規制解除。交通の便を妨げないように努めます！！



⑦ 古い水道管を全て撤去した後、再度③の掘削作業をして、新しく地震に強い水道管を布設します。



⑧ 新しい水道管を布設した後に、まとめて本舗装をして水道管工事が終了します。



⑨ 完成。



交通規制中の誘導状況

水道管の工事の際には、交通規制や重機音等が発生し市民の皆さまにご迷惑をおかけしますが、公共工事へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。また、交通量の多い場所では渋滞を避けるため夜間工事で行うこともありますので併せてご理解とご協力をよろしくお願い致します。

安心安全な水を安定的に皆さまへご提供できるよう、引き続き取り組んでいきます！

耐震化率情報

平成26年3月時点での主要な管路の耐震化率(主要な管路の延長における耐震管の延長の割合)は、約19.3%となっており、今後も引き続き耐震管の整備を進めていきます。

※「なはの水」10月号で耐震化率を19.9%と誤記載していました。お詫びして訂正致します。